

はなみずきの まちだより

2010年10月
第48号

編集・発行 千種区社会福祉協議会
名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1
TEL 052-763-1531 FAX 052-763-1547
ホームページ
<http://www.chikusa-shakyo.jp>

第62回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール審査結果

今年度も、区内小中学校の生徒の皆さんから共同募金運動を啓発するポスター・書道を募集したところ、多くの作品をいただきました。多数のご応募ありがとうございました。

ポスター
の部

入賞

愛知県共同募金会 銀賞



大和小学校 1年生
松野みかん

愛知県共同募金会 佳作



上野小学校 5年生
長谷川友香

愛知県共同募金会 佳作



自由ヶ丘小学校 6年生
石原 舞

愛知県共同募金会 佳作



富士見台小学校 6年生
宮澤茉莉子

愛知県共同募金会 佳作



千種台中学校 2年生
石塚 万純

愛知県共同募金会 佳作



振南中学校 2年生
鈴木 凌果

愛知県共同募金会 佳作



名古屋大学教育学部
附属中学校 2年生
平林 可蓮

入選

上野小学校
2年生
服部 加菜

上野小学校
3年生
山口 那夏

高見小学校
4年生
鬼頭 莉子

田代小学校
2年生
高木 義季

自由ヶ丘小学校
6年生
服部 美樹

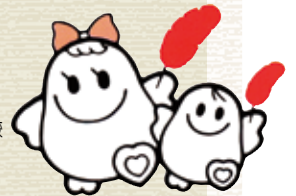
千代田橋小学校
3年生
山田 将貴

城山中学校
3年生
杉山 綾菜

東星中学校
1年生
森本 百香

振南中学校
3年生
徳永 雅子

名古屋大学教育学部附属中学校
1年生
堤 柊羽



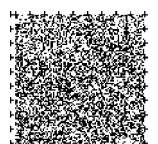
©中央共同募金会

なお、書道の部の作品については次のページに掲載していますのでご覧ください。

各ページにSPコードを載せました。SPコードとは、このコードの中に文字情報を記録することができ、専用の読取機で読み取ると本紙の内容を「音声で聞く」ことができます。これにより、高齢者や目の不自由な方にもこの広報紙の情報を提供できるようになります。(携帯電話で読み取るQRコードではありません。)

SPコードをご利用の方がいらっしゃいましたら、千種区社会福祉協議会(TEL.763-1531)までご連絡ください。

SPコード



この広報紙は共同募金を財源に作成しました。

書道の部

入賞



愛知県共同募金会 金賞



稲山女学園大学
附属小学校 5年生
福奇 舞乃

愛知県共同募金会 金賞



振南中学校 2年生
児山 真夕

愛知県共同募金会 佳作



高見小学校 4年生
中西 舞

愛知県共同募金会 佳作



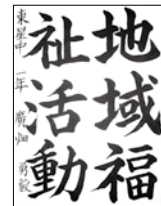
田代小学校 3年生
波津久奈南

愛知県共同募金会 佳作



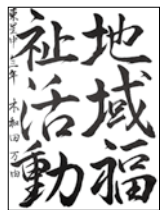
稲山女学園大学
附属小学校 6年生
立川 采佳

愛知県共同募金会 佳作



東星中学校 1年生
廣畑 勇毅

愛知県共同募金会 佳作



東星中学校 3年生
木和田 万由

入選

高見小学校
5年生
岡 夏帆春岡小学校
4年生
上村 真矢田代小学校
4年生
難波 かほ見付小学校
6年生
大井 千織富士見台小学校
3年生
中村 烈稲山女学園大学附属小学校
5年生
井上 富貴振南中学校
3年生
長谷川佳奈若水中学校
2年生
林 杏美城山中学校
2年生
鈴木 美希千種中学校
1年生
浅井 千尋

※これらの作品は8ページの「社協フェスティバル」の会場でご覧いただけます。なお入賞作品は愛知県共同募金会へ作品を提出するため複写での展示になります。

※愛知県共同募金会特賞・審査員特別賞・金賞・銀賞の作品は以下の会場でも展示されます。

展示会場・期間

愛知県庁 本庁舎と西庁舎の連絡地下通路……10月1日(金)～10月 7 日(木) 午前9時から午後5時30分まで
※土・日は除く

NHK名古屋放送センタービル2階(プラザ)……10月9日(土)～10月14日(木) 午前10時から午後6時まで

赤い羽根共同募金運動が始まりました。

今年も10月1日から12月31日まで、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。

募金の
使いみち

皆様からお寄せいただいた募金は、地域の福祉団体に配分され、お年寄りや障害のある方、子どもたちの福祉のために役立てられます。区民の皆様のご協力を心からお願い致します。

～共同募金の使いみちの紹介コーナー②～

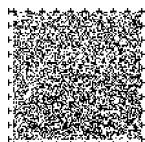
うえの授産所「地域交流セミナー教室」

うえの授産所では、知的にハンディのある利用者が通所され、生活及び作業をしています。

「地域交流セミナー教室」は、日頃の授産所内作業として行っている陶芸や手織り等とおして、利用者と地域の子どもの交流を図り、福祉に対する理解を広げることが目的として毎年行われています。

今年は7月20日(火)に実施されましたが、参加した子どもたちは、日頃あまり体験することがない作業に戸惑いながらも、授産所の利用者の方々と交流しながら頑張って作業していました。また、ビンゴゲームのコーナーもあり、参加者全員の笑顔が印象的な催しになりました。

お寄せいただきました共同募金は、愛知県共同募金会でまとめられ、約8割が千種区の地域福祉の向上に、約2割が県内の社会福祉施設の整備や団体の事業に役立てられています。



千種区地域包括支援センター

参加費
無料

認知症高齢者を介護する家族支援事業(22年度下半期)

認知症高齢者を介護するご家族等を対象に、千種区地域包括支援センターでは4つの事業を実施しています。
22年度下半期の日程が以下のように決まりました。皆さんの参加を心待ちにしています。

～認知症を理解し、支援の輪を広げましょう～

●認知症家族教室

認知症高齢者を介護しているご家族向けの教室です。
介護のヒントやリラックス方法を学びましょう。

開催日 毎月1回

時 間 午後1時半から3時半

定 員 20名(原則6回参加できる方が対象)

申 込 東部 10/13(水)
西部 10/26(火)までに下記連絡先まで

	東 部	西 部	内 容
第1回	10/15金	10/28金	ようこそ家族教室へ 講師：地域包括支援センター職員
第2回	11/12金	11/18金	認知症について正しく理解しよう 講師：黒川医院院長 黒川 豊 先生
第3回	12/10金	12/22金	介護保険サービスなどについて知ろう 講師：地域包括支援センター職員
第4回	1/21金	1/20金	認知症の方へのかかわりについて学ぼう 講師：介護施設等で認知症介護に携わる専門職
第5回	2/18金	2/24金	介護体験を聞こう 講師：認知症のひとと家族の会
第6回	3/11金	3/24金	今後の仲間づくり 講師：地域包括支援センター職員

～みなでお話しませんか?～

●家族サロン(憩いの場)

日頃の介護の悩みや不安を話し合う交流会や
情報交換などを行います。

開催日 毎月1回

時 間 東部 午後1時半から3時半
西部 午前10時から午後1時

(ご希望の方のみ自費でお弁当を用意致します。)



開催月	東 部	西 部
10月	10/21金	10/18金
11月	11/18金	11/15金
12月	12/16金	12/20金
1月	1/20金	1/17金
2月	2/17金	2/21金
3月	3/17金	3/28金

～あれ?何だかおかしいと思ったら～

●医師(もの忘れ相談医)の専門相談

認知症の症状や治療についてお困りのことが
ありましたら、お気軽にご相談ください。

開催日 毎月1回

時 間 午後2時から3時半

定 員 3名(先着順)



開催月	東 部	西 部
10月	10/19金	10/15金
11月	11/16金	11/19金
12月	12/14金	12/17金
1月	1/18金	1/21金
2月	2/15金	2/18金
3月	3/15金	3/18金

～忘れても大丈夫 安心して暮らせるまちづくり～

●認知症に関する普及啓発

認知症の方が住みなれた地域で自分らしく暮らすためには、ご家族だけでなく地域にお住まいの方々の理解や支えが必要です。地域包括支援センターでは認知症に関する普及啓発のため、「認知症サポーター養成講座」を実施します。

開催日 毎月1回

時 間 午後2時から3時半

認知症サポーターとは…

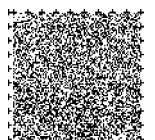
「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症についての正しい知識を持った、認知症の方やご家族の応援者です。

開催月	東 部	西 部
10月	10/14金	10/20金
11月	11/25金	11/17金
12月	12/9金	12/15金
1月	1/27金	1/19金
2月	2/24金	2/16金
3月	3/24金	3/16金

上記いずれも開催場所は

東部…千種区東部地域包括支援センター(千種区桜が丘11-1) TEL781-8343 FAX781-8346

西部…千種区西部地域包括支援センター(千種区西崎町2-4-1) TEL763-1530 FAX763-1547



赤い羽根共同募金配分金事業



ボランティア・NPO応援助成



この助成事業は、地域の皆様からご協力いただいている赤い羽根共同募金の一部を財源として、千種区内で活動する非営利の団体(ボランティア団体・特定非営利活動法人)が、地域福祉推進の視点から「誰もが安心して生活できる福祉のまちづくり」を目指す事業に対して、総額100万円(ボランティア団体：総額50万円 1団体最高10万円 特定非営利活動法人：総額50万円 1団体最高20万円)の助成を行うものです。申請団体を公募し、書類選考、公開プレゼンテーション、助成額の査定の3段階の審査を行って、助成団体・金額を決定します。

期待される効果として次の3つがあります。

①地域福祉活動の活性化

自主的なボランティアグループ等による小地域での活動や、NPOの先駆的な活動など多様な活動が展開される中、それらの活動に対して財政面から支援することにより、今まで以上の地域福祉活動の活性化を図ることが期待できます。

②共同募金への理解促進

住民自らが率先して展開する活動に、共同募金配分金が活用されることにより、共同募金への理解促進につながり、また、共同募金活動への新たな協力団体としても期待できます。

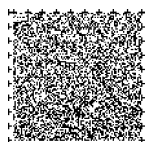
③新しい出会いの場

申請団体に公開プレゼンテーションを行ってもらい審査することを通して、お互いの活動を知り合い、相互につながる「新しい出会いの場」となります。

今年度のプレゼンテーションは、7月4日(日)13:00～千種区社会福祉協議会研修室にて行いました。申請をされた団体を第1次審査にてボランティア団体8団体・NPO法人7団体にしぼり、全15団体に発表をしていただきました。その結果、得票数に応じて第三次審査にて配分金を決定いたしました。

平成22年度ボランティア・NPO応援助成 助成団体一覧(ボランティア団体)

〈申請団体〉事業名	事業の概要(ねらい)	助成決定額
〈災害ボランティアちくさネットワーク〉 災害時におけるボランティアセンター運営のための学習と区民への啓発活動	千種区の住民に対して、災害発生時の保護とボランティア結束を訴え、知識や対応力を学習してもらいます。	80,000
〈若水おやじの会〉 親子もちつき大会と花もち作り	日本の文化であるもちつきと花もち創作を通じて親子・障害者・高齢者の人達に参加して頂き、交流を深めます。	58,000
〈名古屋ファミリーウィンド フルール〉 フルール クリスマスコンサート♪	日頃練習の拠点にしている本場で、地域住民の方たちに気軽に来ていただけるコンサートを開きます。	50,000
〈グリーンケア 命の光〉 第1回ココカルコンサート	コンサートをきっかけに、命の光の活動を知っていただき、死別後の悲嘆に苦しむ人にとって孤独感や空虚感・身体的不調が軽減されることをねらいとします。	70,000
〈茶屋ヶ坂(第3)公園愛護会〉 茶屋ヶ坂(第3)公園の清掃・草取など美化へのボランティア活動	明るい、快適なまちづくりの一環として公園の清掃、除草、施設点検など、安全で楽しく利用できる公園施設をつくりあげます。	50,000
〈ディスレクシア協会名古屋〉 脳科学から考えた「LD(学習障がい)疑似体験」出張講座(千種区内の小中学校(2回))と社会福祉協議会内の会場において(1回)	今年度は千種区を中心に、小・中学校の通常学級や支援学級の先生、支援者、親御さんたちに発達障がいの理解と支援のための啓蒙と具体的な支援方法を提示します。	70,000
〈ボランティアグループ 月木会〉 ボランティアグループ月木会	高齢者が少しでも豊かな生活を続けられるよう食の面から支えます。	42,000
〈ママスタート・クラブ 千種支部〉 千種プレママ&新米ママのためのワクワク交流サロン	プレママ&新米ママさんにとり妊娠、育児期の孤立化を解消し、地域社会のつながりを意識できる場を提供し、千種区で子育てしやすい!と実感してもらえることを狙いとしています。	80,000



参加者からのコメント



審査員は、おじいさん世代からお孫さん世代まで3.5世代でしています。今度は交流会に、ぜひ参加させてください。(推進委員 男性)



区内で活動している団体を知るよい機会になった。区内のみなさんに、もっとこの助成事業を知ってもらいたいですね。(推進委員 女性)

平成22年度ボランティア・NPO応援助成 助成団体一覧 (NPO法人)

〈申請団体〉事業名	事業の概要 (ねらい)	助成決定額
〈NPO法人 キャラハートケアスクール〉 こころふくらむスクール (家族で学ぶ思いやりの心と高齢化社会)	人を思いやることの出来る子どもの育成と、子どもと家族間のコミュニケーション能力を高め、より良い人間関係を築きます。親子で高齢化社会と高齢者や身体の不自由な方の理解を深めてもらいます。	75,000
〈NPO法人 花＊花〉 第5回花＊花ふれ愛まつり 「みんなあつまれ！わくわく わいわい」	花＊花の活動が、地域により根付いていくことを目指します。まつりを通じて、地域内各NPO・他団体・地域住民が交流・協働し、元気ある地域づくりを目指します。	110,000
〈NPO法人 草のネット〉 草のネット 「ふれあいコンサートV」	テーマは「区民と障がい者の地域交流」です。昨年、千種文化小劇場で「草のネットふれあいコンサートⅣ」を開催し、障がい者と健常者がいっしょに出演し、平日の夜間にもかかわらず130名を超える観客がありました。今回は、さらなる区民との地域交流、ふれあいを目指し障がい者福祉への理解を求めます。	60,000
〈NPO法人 生活支援サイン〉 街の居場所 いきいきサロン	ひとり暮らしや、日中は一人である人が増えています。特に都会では、地域社会とのつながりも弱く、「会話レス高齢者」という言葉まで使われます。人と人がつながることを大切にして地域の茶の間、コミュニティカフェとしてこのサロンで出会い。絆をつくり、いきいきと毎日が送れるよう生活を支援します。	50,000
〈NPO法人 名古屋コダーイセンター〉 観て遊んで楽しむ ～わらべうたと日本の伝統文化・おもちゃを通じて遊びを豊かに～	失われつつある子どもの遊びや環境、仲間との触れ合いの場をわらべうたを中心とした日本の伝統文化を子どもたちに返していくことで取り戻していく。また、大人たちにも、子ども時代において真に大切なものは何か、わらべうた、日本の伝統的な遊び、主体的に遊ぶおもちゃの提案・貸し出しを通じて、考えるきっかけの場とします。	90,000
〈NPO法人 外国人支援交流情報センター〉 千種区在住の外国人のための地域マップ作り	千種区内在住の外国人のために、公共機関（病院・交番・消防署・スーパー・駅その他）の所在地、またそこで使用できる言語等を絵マップに表示し、外国人の生活の円滑化を目指します。	90,000
〈NPO法人 PCマスターズ〉 親子パソコン教室（カード作成）に集合!!	地域住民の方を対象に、親子の絆を深め、又地域内の新密度、融和を高めることを目的とし、利用度の高いカード（誕生日カード・クリスマスカード）等の作成教室を親子5組程度を対象に開きます。	25,000



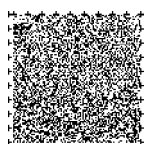
ボランティア団体との連携

～災害ボランティアちくさネットワーク～【総合防災訓練とひまわりの種について】

ボランティア・NPO応援助成で今年度助成を行った災害ボランティアちくさネットワークさんと連携し、9月5日(日)千種公園にて行われた千種区総合防災訓練にて災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行いました。訓練では、ニーズ（ボランティアの希望）の聞き取りや物資運搬訓練を実施しました。聞き取り訓練では、地震の際「家の片付けを一緒にしてくれるボランティアをお願いしたい!」といった場合にどのように聞き取りをするとスムーズに調整が出来るのか考えながら行いました。また今回の助成金で作成したひまわりの絵が入ったベストを着用されていました。

会の活動には他に、メンバーの中に能登半島地震にて被災された方がおり、被災地でボランティアさんが植えたひまわりに勇気や希望をもらったと話を聞きました。

現在そのひまわりの種が被災地をリレーし千種区においても花を咲かせました。今年は春岡小学校や本会にも植え、また来年も色々な場所に植えていくとのことです。



名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業

歌NOSSを学びました～!



名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業（以下はつらつ事業）において歌NOSS※を学びました!!!

歌NOSSは、美空ひばりさんの「人生一路」の曲に合わせた日本舞踊の動きを取り入れた健康体操です。

7月26日(月)千種区仲田にあります乗西寺にて、はつらつ事業を行っている各会場より34名の皆さまが参加されました。

当日は、インストラクターの方に来ていただいて、一つ一つの動きを丁寧に教えていただきました。



名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業…名古屋市から委託を受けて行っている介護予防事業です。
千種区内では、8ヶ所の会場にて実施しております。

※NOSSとは…**N**-NIPPON(日本)、**O**-ODORI(踊り)、**S**-SPORTS(スポーツ)、**S**-SCIENCE(サイエンス)

障がい者理解を深める映画

無料映画上映会 「ぼくはうみがみたくなりました」



日 時：平成22年 **11月14日(日)**

13時30分開演 (13時から受付開始)

会 場：千種区役所 講堂 定員100名

千種区覚王山通8-37 地下鉄東山線 池下駅下車

プログラム：13:00 受付開始
13:30 障害者自立支援協議会の紹介
発達障害の解説
各福祉施設・事業所の製品紹介
14:10 映画上映
16:00 終了

主催：千種区障害者地域自立支援協議会 映画上映実行委員会

共催：千種区役所、千種区社会福祉協議会（共同募金配分金事業）

千種区障害者地域生活支援センター、千種・名東障害者地域生活支援センターひまわり

障害者地域自立支援協議会とは・・・

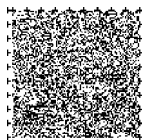
障がいのある方に関わる人や組織のネットワークです。さまざまな立場・役割の人たちとつながり、障がいがあっても地域での生活が続けていけるように支援する活動をしています。

お申込・お問い合わせ先 10月12日(火)から申込順にて受付します

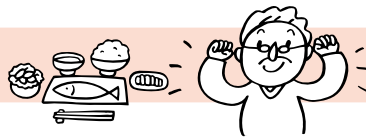
TEL/FAX **052-711-2508** (千種区障害者地域生活支援センター)

※本会ホームページから申込用紙(FAX申込用)を印刷できます。

<http://www.chikusa-shakyo.jp>



料理にチャレンジ2010



～男性シニアと学生の交流会～

8月2日(月)、調理専門学校の学生の指導を受けながら、男性シニアが料理にチャレンジする交流会をニチエ調理専門学校にて開催しました。普段は奥様やご家族に料理を任せっきりの方も、参加者同士はもちろん専門学校の学生との会話も楽しみながら料理をされました。参加者の方々からは「料理経験があまりなくてもできる簡単な料理でよかった」「学生さん達と会話が弾み、とても楽しく参加できました」等の声がありました。また、参加した学生からは「普段あまり関わることのないシニア世代の方と一緒に料理を通じて交流ができ、とても良い経験ができました」との声が聞かれました。

今回の料理教室の体験を、男性シニアの方々が家庭で料理をつくるきっかけにしていきたいと思います。



チャリティ イベントを開催しました!



～地域のお店と障がいをお持ちのご家族との交流会～

千種区高見にありますレストラン「ラ・ベットラ・ダ・オチアイ・ナゴヤ」からお話をいただき、千種区内の障がいをお持ちの子どもさんと保護者の方をランチにご招待するイベントを行いました。

当日は、20組の親子が参加されました。参加された方からは、「**普段、外食をすることがほとんどないため、ゆっくり食事を楽しむことが出来てとても嬉しかった!**」との声をいただきました。

お店のオーナーである落合氏もご参加され、子どもたちと写真撮影を行うなど交流をされていました。



寝具クリーニングサービス事業

日ごろ、布団干しがなかなか出来ない方、クリーニングで布団をふかふかにしませんか? 委託業者がクリーニングをおこないます。布団の販売等は一切いたしません。

対 象 千種区内在住の65歳以上かつ布団干しが困難な次のいずれかに該当する方

①ひとり暮らしの方 ②高齢者のみの世帯の方 ③寝たきりの方

(①～③ともに申込者本人の寝具に限ります。)

対象寝具 掛布団・敷布団・毛布の3種類で合計3枚まで(布団は2枚まで)

1. 布団をお預りする数日前に業者より、日程のお知らせ等連絡があります。
2. シミ取りではないため、シミはとれないこともあります。

利 用 料 1,000円(納品時に直接委託業者にお支払いいただきます。)

※羊毛・羽毛布団は追加料金が必要です。**※業者は必ず身分証明書を提示します。**

※生活保護世帯や毛布1枚だけの場合は無料です。

定 員 250人(申し込み多数の場合は抽選)

申込方法 お住まいの地区の担当民生・児童委員さんを通じて申込用紙を提出してください。

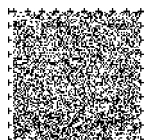
締切: **平成22年10月18日(月)**

問合わせ 千種区社会福祉協議会 電話 **763-1531** FAX **763-1547**

※この事業は、区民の皆さまからいただきました、赤い羽根共同募金を財源として実施します。

※他業者類似サービスにご注意ください!

あくまでも、
丸洗い
殺菌です。



秋だ! まつりだ!

わくわく

社協フェスティバル

地域のみなさまと ~つながる・ひろがる・かよいあう~

日時: **11月13日(土)** 午前10時~午後3時

場所: 千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター)

地域のみなさまへの日ごろの感謝を込めて、社協フェスティバルを開催します! 模擬店・バザー・オカリナ演奏などのさまざまなパフォーマンス盛りだくさんの内容でみなさまをお待ちしています!

地域のみなさまと知り合う機会です。ぜひ遊びに来てください!!



善意の小箱

「千種区の福祉に役立ててください」と善意の寄付をいただきました。

- 川瀬 絢子 様 ● 甲斐野 裕 様 ● 千種区地域女性団体連絡協議会 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様 ● 匿名 2 件

皆さまからいただいた寄付金等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございました。また、関 勲様から自費出版の絵本を多数ご寄贈いただきました。

<平成22年6月1日~
平成22年8月31日>

社協

しゃきょう

クイズ

Q. 共同募金が始まるのはいつでしょう。

①12月1日

②11月1日

③10月1日

【応募方法】 ハガキにクイズの答えと広報紙「はなみずきのまちだより」の感想をお書きください。住所・氏名・電話番号・年齢を明記のうえ千種区社会福祉協議会「社協クイズ」係まで。締切は**10月31日(日)**とさせていただきます。

☆正解者の中から抽選で10名に記念品をプレゼントします。



社会福祉法人

名古屋市千種区社会福祉協議会

(千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825 / 名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

●お問い合わせ先

電話 【代表】052-763-1531

【ボランティアセンター】052-763-1536

【千種区西部地域包括支援センター】052-763-1530

FAX 052-763-1547

ホームページ  <http://www.chikusa-shakyo.jp>



●公共交通機関のご案内

市バス

金山11号系統(金山-池下)

田代本通

下車徒歩5分

栄16号系統(栄-名古屋大学)

田代本通

下車徒歩5分

名駅17号系統(名古屋駅-名古屋大学)

田代本通

下車徒歩5分

千種巡回系統(地下鉄自由ヶ丘-地下鉄自由ヶ丘)

田代本通

下車徒歩5分

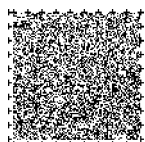
地下鉄

東山線「覚王山」4番出口

または

東山線・名城線「本山」4番出口

下車徒歩10分



駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。